

令和5年度の重点課題

- ・新体力テストの結果で、男女別、学年別、種目別の48項目中22項目の値が県平均かつ全国平均を下回っている。
- ・特に、ハンドボール投げ、50m走、持久走、反復横跳びに課題がみられる。
- ・新体力テストのアンケートで、運動・スポーツの1週間の実施状況で「週3日以上と答えた生徒が、69.7%と全国平均を下回っている。また、「体力は必要だと思いますか」という質問に対して、必要と答えた生徒は95%いたが、「運動やスポーツをすることが好き」と答えた生徒は、79%だった。運動が苦手な生徒とそうでない生徒の二極化が懸念される。

上記の課題を受けて具体的に
取り組んだ事項

- ・授業の導入部分で体カトレーニングを実施する。特に課題のある種目については、単元の時期を考慮して、計画的に共通した取組ができるようにトレーニングメニューを考える。
- ・生徒が意欲的に部活動に励む意識を高めるためにSHR終了後、「部活前集会」を行い部活動の時間確保の充実を図る。また、大会前には、部長が全校生徒の前で、大会に向けての決意表明を行う場を設ける。
- ・縦割り活動の中で、体力を向上させる取組を工夫して行っていく。（体育大会・遠足・駅伝持久走大会等）
- ・PEP TALKの第一人者の岩崎由純先生を招聘し、メンタル強化についての講演をしていただいた。
- ・広島国際大学と連携し、ダンスや持久走大会等を企画運営した。

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ	体力合計点
第2学年	29.68	26.23	44.97	54.69	66.14	407.13	8.02	202.15	20.51	42.40	第2学年	22.42	20.12	44.17	41.98	52.50	325.62	9.34	175.26	11.60	42.96

県平均値かつ全国平均値未満

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ	体力合計点
第2学年	29.68	26.23	44.97	54.69	66.14	407.13	8.02	202.15	20.51	42.40	第2学年	22.42	20.12	44.17	41.98	52.50	325.62	9.34	175.26	11.60	42.96

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第2学年	76.47	23.53	0.00	0.00	第2学年	62.75	37.25	0.00	0.00

朝食は食べていますか

男子	毎日食べる	時々かかず	食べない	女子	毎日食べる	時々かかず	食べない
第1・2・3学年	78.00	17.00	5.00	第1・2・3学年	72.00	24.00	4.00

重点課題

情意面での課題

- ・「運動やスポーツをすることが好き・やや好き」と答える生徒の割合が昨年度と比べ5%増加した。しかし、「体力に自信がある」と答えた生徒は、18%、「スポーツが苦手だ」と答えた生徒は34%もいた。

体力面での課題

- ・男子「20mシャトルラン」「50m走」において、県平均値かつ全国平均値より低い。
- ・女子ほとんどの種目が県平均値かつ全国平均値より低い。しかし、あと少しで平均値に届く種目もあるため、今後の取組次第で変わってくると考えている。
- ・全体朝食を毎日食べていない生徒が、男女合わせて25%もいる。

令和7年度の
重点目標値

- 体育の授業が楽しいと答える生徒の割合を、全体で90%以上にする。
- 男子は、「50m走」を全国平均値以上にする。
- 女子は、「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「持久走」を県平均値以上にする。
- 生徒が主体的に活動できる場を設定する。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・年間を通して、毎時間、導入部分で10分程度の補強運動・トレーニングを行う。（授業前ランニング、筋力トレーニング・縄跳び・サーキットトレーニング等）
- ・ペア学習・グループ学習等で教え合いの場を増やし、仲間と共に学習できる場を設定する。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・体を動かすことの楽しさや、達成感を味わわせる取組を、縦割りで行う。（体育大会・駅伝持久走大会・遠足・球技大会等）
- ・体育大会の種目に「縄跳び」を追加し、縦割りで競わせる。練習する場を増やす。
- ・各部活動のトレーニングメニューを部長が紹介し、実際に全校の取組としてやってみる。
- ・自己肯定感の向上を目的に、学年集会等で個々の強みを表現させる場を設定する。
- ・生徒の取組結果や取組の姿の写真を掲示する。